

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成30年 4月 2日

北九州市立大学長 様

(所属・職名) 経済学部 講師

(氏名) 久多里 桐子

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	わが国における株主提案の特徴						
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	昨今、企業の株主総会において、株主提案権が濫用的に行使される事例が散見される。その現状を背景に、株主提案権の濫用的行使を制限するための措置が、会社法改正を通じて、新たに導入されようとしている。そこで本研究は、株主提案権に対してどのような制限が検討されているのかについて確認した上で、近年の株主提案の傾向について明らかにした。 所定の要件を満たし、2010年4月～2016年3月期の決算期に対応する株主総会において決議された、1,111件の株主提案について分析を行った結果、以下の4点が明らかになった。第1に、提案者の議決権数は300個に集中しているものの、300個という現行の権利行使要件が、株主提案権の濫用的な行使を生じさせているとは言えない。第2に、議案数と企業数ともに、時系列的に概ね増加傾向である。第3に、議案数と企業数ともに、業種のなかでは電力業が最も多い。第4に、提案内容においては、定款変更が最も多い。 得られた発見事項の一方で、株主提案権が濫用的に行使された企業の背景に、どのような財務的要因があったのかなど、検討課題も残されている。これらの検討課題について、今後さらに分析していく必要があるだろう。						
事項	使用内訳(単位：千円)						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	700	670					30
支出金額	700	508				12	180
執行残額		162				-12	-150
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		